

OpenStack Identity (Keystone)

日本 OpenStack ユーザ会

吉山 晃 <akirayoshiyama@gmail.com>

OpenStack のコンポーネント



正式名	コードネーム
OpenStack Compute	Nova
OpenStack Object Storage	Swift
OpenStack Image Service	Glance
OpenStack Dashboard	Horizon
OpenStack Identity	Keystone
OpenStack Quantum	Quantum

OpenStack のリリース



リリース日	リリース名	バージョン番号
2010/10/21	<u>A</u> ustin	2010.1
2011/2/3	<u>B</u> exar	2011.1
2011/4/15	<u>C</u> actus	2011.2
2011/9/22	<u>D</u>iabolo	2011.3
2012/4/5	<u>E</u> ssex	2012.1

OpenStack の各コンポーネント (Nova, Swift, Glance, Horizon 等) の 統合認証・認可管理サービス

- それぞれ独自にユーザ認証・認可機能を実装しなくても良い!
- Diablo で正式デビュー
(する予定だった)
 - 実際には未熟な状態でのリリースとなった(涙)



Palazzo Borgazzi のキーストーン
(Wikipedia より引用)

ユーザ認証・認可とは

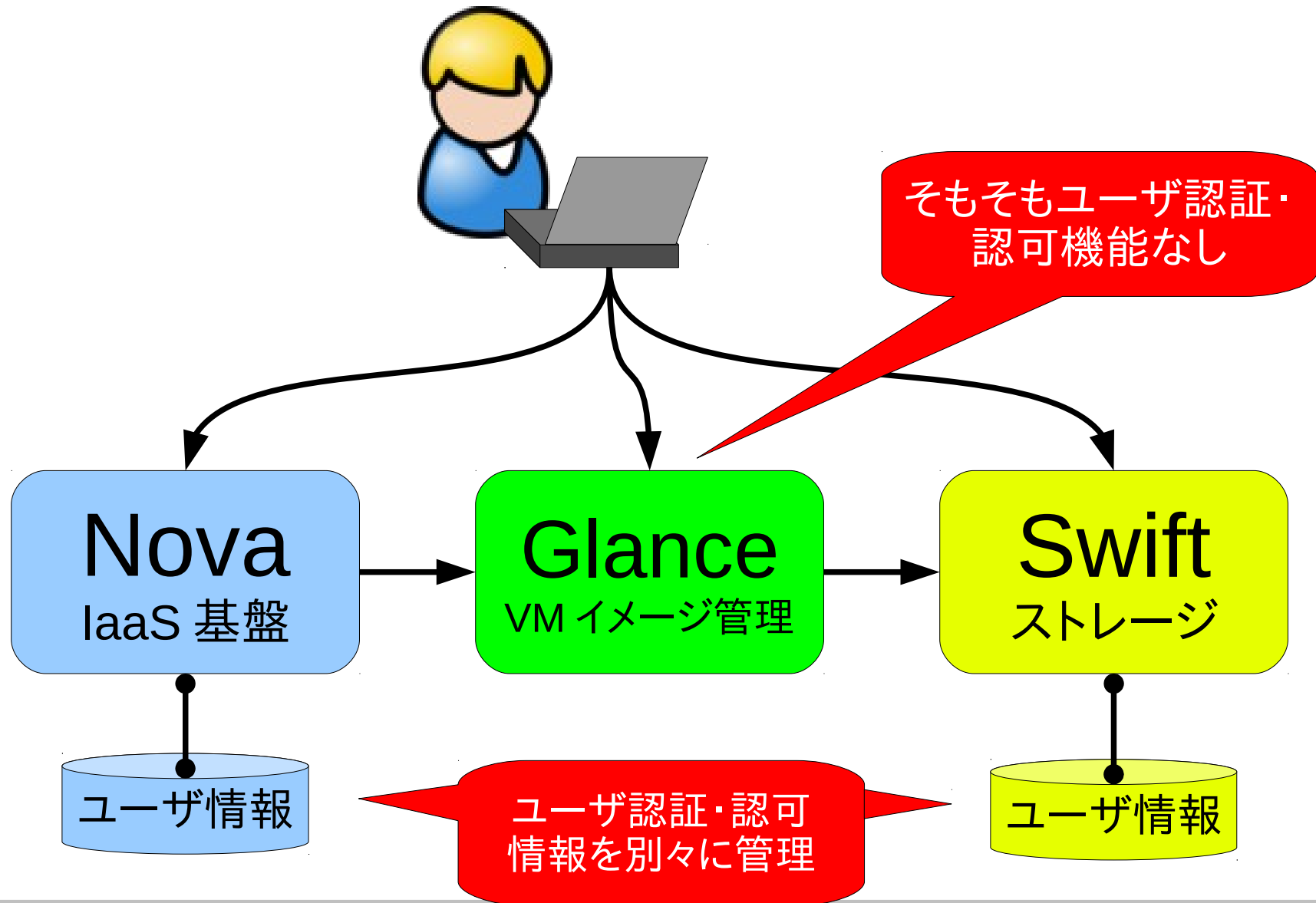
ユーザ認証 (Authentication : Auth-n)

- ユーザから受け取ったリクエストが登録ユーザからのものである事を確認する事

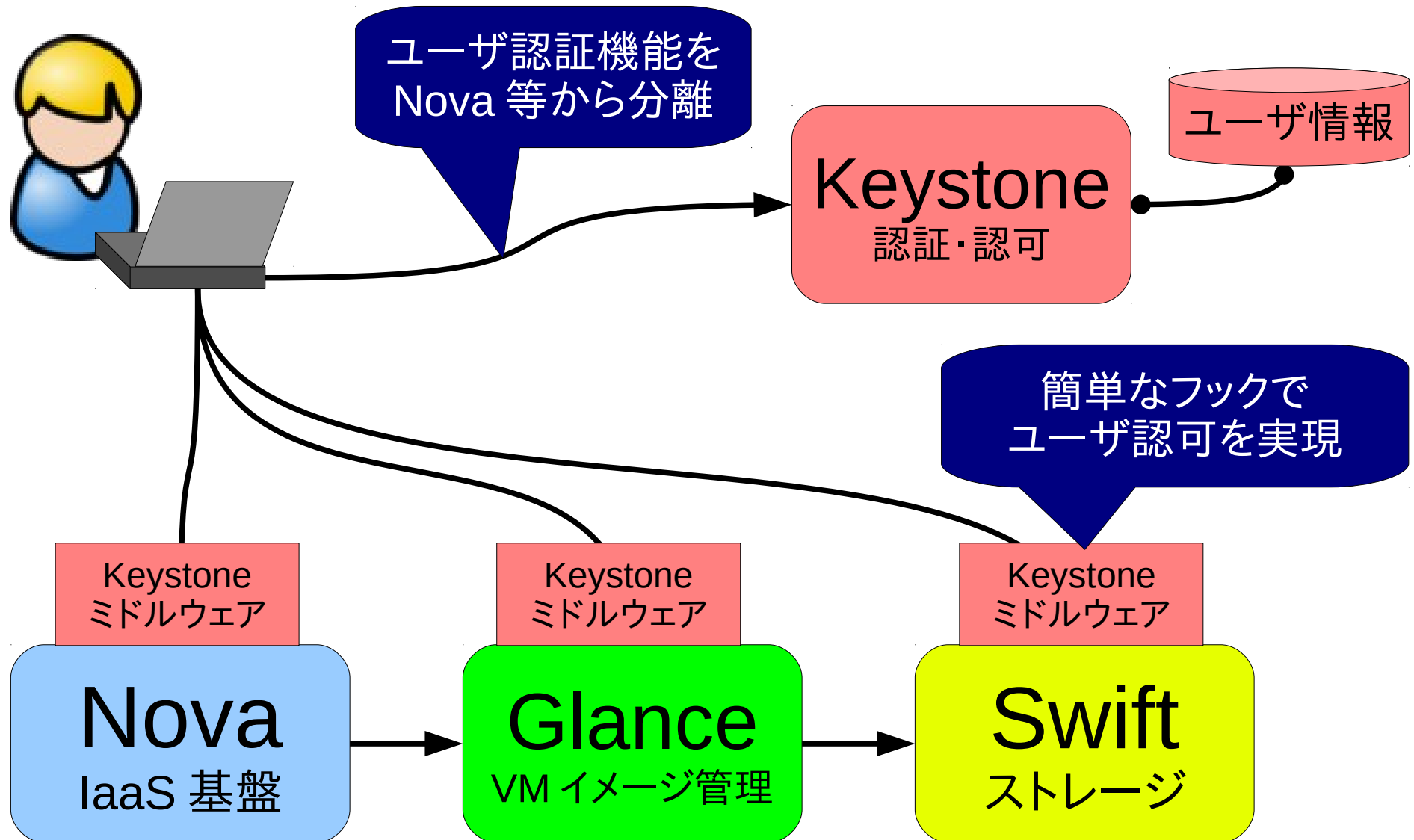
ユーザ認可 (Authorization : Auth-z)

- ユーザから受け取ったリクエストについて、ユーザがその操作を行う権限を持っている事を確認する事

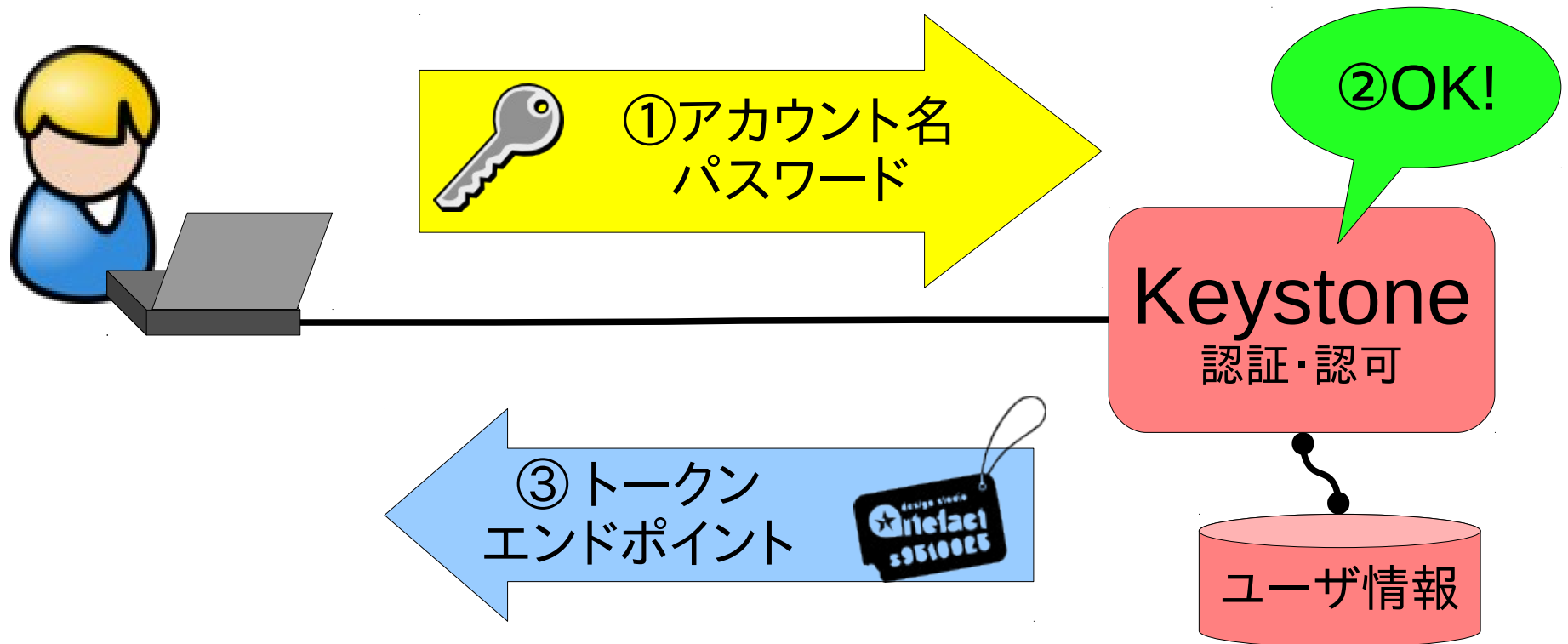
Keystone 登場以前



Keystone 登場以降



Keystone ユーザ認証



トークン、エンドポイント

トークン

- ユーザのアカウント名・パスワード情報に代わるユーザを特定する為の情報(≒ COOKIE)

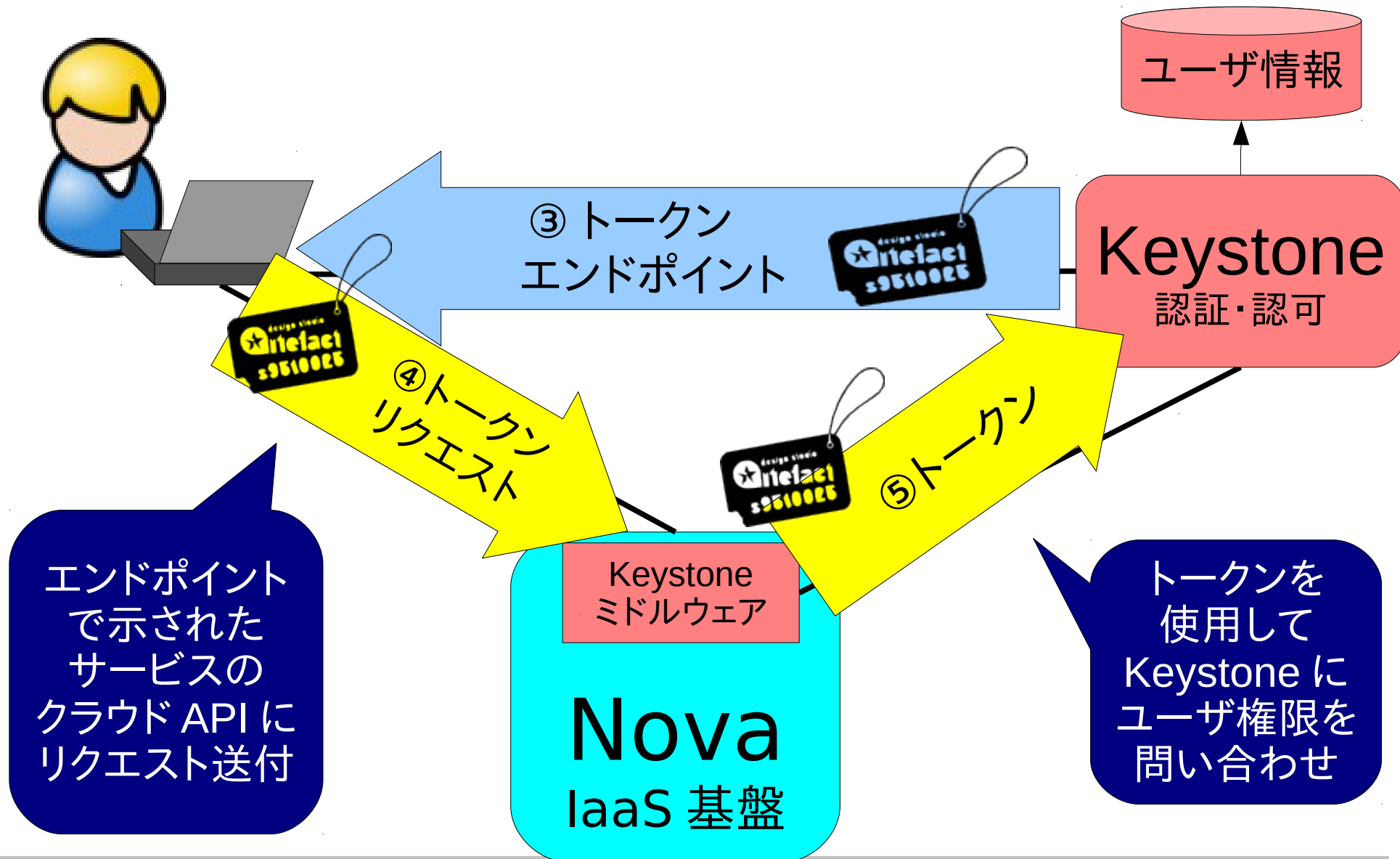
エンドポイント

- 各種サービス(Nova、Swift 等)が持つクラウド API の URL

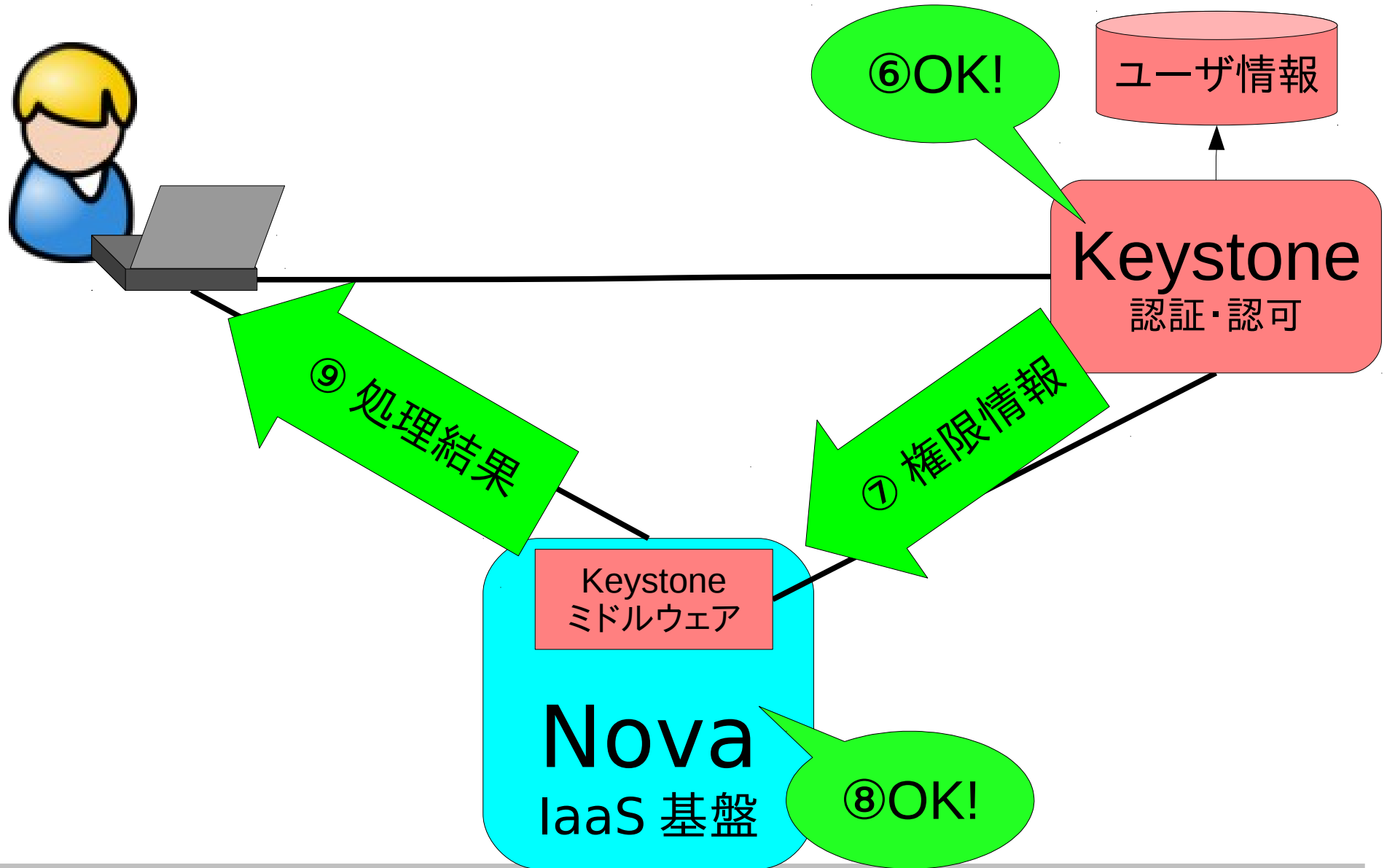
情報

ユーザ認証時に提供されるエンドポイント情報は
認証ユーザに許可されたサービス分だけ

Keystone のユーザ認可



Keystone ユーザ認可



Keystone の API



パブリック API (5000/TCP)

- 主にユーザが「認証」を行うのに使用される

管理 API (5001/TCP ⇒ 35357/TCP)

- 主に OpenStack コンポーネントが「認可」を行うのに使用される

情報

- どちらも RESTful API
- 値は JSON か XML

パブリック URL

- 主にエンドユーザーによるインターネット経由のアクセス用

インターナル URL

- 主に管理者や他の OpenStack コンポーネント用による LAN 経由のアクセス用

管理用 URL

- 主に管理者や他の OpenStack コンポーネント用による管理操作作用

エンドポイント(続き)

サービス	サービス ID	エンドポイントテンプレート例 (パブリック URL/ 管理 URL)
Nova	nova	http://<IP アドレス>:8774/v1.1/%tenant_id% http://<IP アドレス>:8774/v1.1/%tenant_id%
Swift	swift	http://<IP アドレス>:3333/v1/AUTH_%tenant_id% http://<IP アドレス>:3333/
Glance	glance	<i>http://<IP アドレス>:9292/</i> <i>http://<IP アドレス>:9292/</i>
Keystone	identity	http://<IP アドレス>:5000/v2.0 http://<IP アドレス>:35357/v2.0

注意

Diablo リリース時点。今後変更になる可能性あり

Keystone の FAQ



Q. 動きません。助けて!

- Devstack で自動設定して下さい。
- 以下を確認して下さい。
 - Keystone サービスが起動しているか
 - Keystone のデータベース中の情報が正しいか
 - エンドポイントテンプレート
 - ユーザ認証・認可情報

Keystone の FAQ (続き)



Q. 動きません。助けて!

- 以下を確認して下さい。
 - 各 OpenStack コンポーネントの Keystone ミドルウェアの設定項目が Keystone サーバの管理用 API 仕様になっているか

情報

- auth_host=<Keystone サーバの IP アドレス>
- auth_port=< 通常は 35357 >

Keystone の FAQ (続き)



Q. 動きません。助けて!

- 以下を確認して下さい。
 - nova,swift,glance クライアントの接続先が Nova,Swift,Glance のクラウド API になってないか (正しくは Keystone のパブリック URL)

注意

Euca2ools 等の EC2/S3 クライアントは従来通り Nova, Swift の EC2/S3 API にアクセス

Keystone の FAQ (続き)



Q. Keystone 使用時、Nova で Euca2ools が使えません。
(Keystone Bug #869778)

- 最近まで Nova EC2 API 用 Keystone ミドルウェア (ec2_token.py) がバグっていました

Q. Keystone 使用時、Swift で Euca2ools が使えません
(Keystone Bug #874280)

- Swift S3 API 用 Keystone ミドルウェアが存在しません。

情報

拙作の Swift S3 API 用 Keystone ミドルウェアを公開中

- OpenStack Identity Starter Guide
<http://docs.openstack.org/diablo/openstack-identity/admin/os-identity-starter-guide-trunk.pdf>
- Keystone-manage コマンド オンラインマニュアル
<http://keystone.openstack.org/man/keystone-manage.html>
- Keystone バグレポート
<https://bugs.launchpad.net/keystone>
- OpenStack API 資料
<http://docs.openstack.org/api/>
- 拙作の Swift S3 API 用 Keystone ミドルウェアと関連パッチ
<http://www.debian.or.jp/~yosshy/openstack-diablo/>

おひ☆すた
Open ☆ Stack